

(別紙4(2))

事業所名 新松戸グループホーム

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 5 月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
	1	理念を支援の実践にどう生かしていくか、この試行錯誤の積み重ねて、施設独自の生きた理念を作り上げていく。	施設独自の生きた理念を作り上げる。	管理者、職員が日々のケアの中で理念をどう生かしていくか、を常に考え、その結果を全員で検討する。	12月
	2	拘束を行わないためにはどうするか？は、担当者会議や引継ぎ時に話しあっていますが、それが、記録として保存され、地域のために活用されていない	話し合いの結果を記録に留め、地域の発信に使えるようにする。	話し合いの結果をサービス担当者会議録に残す。それを運営推進会議の時に報告・発信する。	12月
	3	災害、避難訓練は実施しているが、地域の方の協力は十分には得られていない。	地域の方と協力した災害、避難訓練の実施	コロナ終息後は以前のように、地域の方の協力を得た災害、避難訓練を再開する。	12月
					月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。